

本プロジェクトに対する期待

バングラデシュ	中国	インドネシア	日本	韓国	マレーシア	タイ	ベトナム
<p>熱水力解析技術を向上させる。</p> <p>知識と経験を共有し、能力を鍛錬し、安全解析分野の人材育成。</p>	<p>補完的に用いてCARRの安全解析を立証する。</p> <p>簡便な安全解析手法である。</p>	<p>計算コードCOOLOD-N2についての知識と経験を共有する。</p> <p>自国の計算モデルと他国のモデルを比較検証する。</p> <p>RSG-GASの安全解析報告の更新をする。</p>	<p>研究炉基盤技術プロジェクトの活動を通して安全解析のスキルをみがく。</p>	<p>将来建設する原子炉の設計時に利用出来るよう、より詳細なCOOLOD-N2 の情報を獲得する。</p> <p>板状燃料の熱水力解析のノウハウを共有する。</p>	<p>RTPの安全解析用の新計算コードを学習する。</p> <p>知識を得、また将来建設される原子炉の為に、安全解析についての専門知識を深める。</p>	<p>TRR-1/M1のより良い解析モデルを獲得する。</p> <p>解析技術を持つスタッフを増やす。</p> <p>知識のレベルを上げる。</p>	<p>熱水力と非定常解析のモデルを向上させる。</p> <p>情報と知識を共有する。</p> <p>安全解析分野における能力を向上させる。</p>